

藤原 久敏

高47期

藤原FP事務所/

藤原アセットプランニング合同会社代表



創立100周年、おめでとうございます。

私の高校時代の思い出と言えば柔道部、主将を務めさせていただきました。中学では将棋部だったので、最初はスポーツ系の部活に入ることに迷いに迷いましたが、生野高校だからこその「文武両道」に憧れ入部しました。

当初は、厳しい稽古に後悔もしましたが、ほとんどの部員が初心者から始めて黒帯を取得する素晴らしい環境の中で（私も2段まで取得しました）、今となっては、心身ともに大きく成長させていただいたと感謝しております。

現在、私はファイナンシャル・プランナーとして、お金に関する講演・執筆・コンサル業等をこなしております。大学卒業後、信用金庫勤務を経て、若干24歳で独立したこともあり、いろいろ大変なこともありましたが、この高校時代の部活が大きな支えとなっています。

今は特に執筆（出版）に力を入れており、これまで単行本を32冊出版してきました。

これは、生野高校での勉学と部活との両立の中で培った時間の使い方、そして粘り強くコツコツ努力をする習慣の賜物だと自負しております。生野高校創立100周年に負けぬよう、生涯100冊の出版を目標に向けて日々精進しております。

ちなみに、高校時代に染み付いた「コツコツ努力する習慣」は、今でもしっかり私の中に息づいております。余談ではありますが、仕事の合間に金剛山（ご存じ、大阪府下最高峰の山、高校時代には耐寒遠足で登った人も多いのでは）に登り続け、登頂回数342回。

こちらでも出版同様コツコツ数字を積み重ね、生野高校の次なる節目の年にはより大きな数字をもって、またお祝いのメッセージを送らせていただければこれ以上の喜びはございません。生野高校のますますの発展、そして在校生・卒業生のますますのご活躍を祈念しております。

■プロフィール

藤原久敏（ふじわらひさとし）

藤原FP事務所/藤原アセットプランニング合同会社代表。

1級FP技能士、CFP®、大阪経済法科大学経済学部非常勤講師。

大阪市立大学文学部哲学科卒業後、尼崎信用金庫勤務を経て、24歳でファイナンシャル・プランナーとして独立（当時、全国最年少独立系ファイナンシャル・プランナー）。

著書は、『あやしい投資話に乗ってみた』（彩図社）、『お金のキーワード50』（学研パブリッシング）など、本業であるマネー関連を中心に30冊を超える。また、山岳ガイド本として、金剛山について書いた『100回登っても飽きない金剛山』（啓文社書房）も出版している。